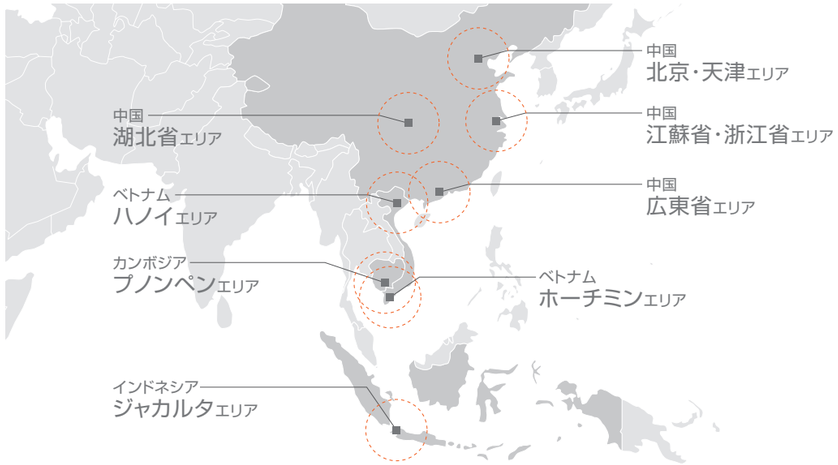
CSR TOPICS ①海外モール

中国・アセアンでは集中出店によるドミナント形成が
ブランド力の向上につながり、競争力のある事業展開を推進。
エンターテインメント性の高いモールづくりによって新しい体験やライフスタイルをご提案しています。

イオンモール佛山大瀝［中国］



中国	カンボジア
17モール	1モール
ベトナム	インドネシア
4モール	2モール

イオンモール ジャカルタ ガーデンシティ［インドネシア］

イオンモール天津津南（てんしんじんなん）
［中国・天津市］2017年10月オープン

市内中心部より南東へ約10km、今後ますます人口増加が見込まれるエリアに天津市4号店をオープン。フロアごとにテーマを持った9つのコンセプトゾーンを構成し「みんなが主役になれる場所」をご提案。太陽光発電システムやEV（電気自動車）充電器など、人と環境に配慮したモールづくりにも力を入れています。

イオンモール南通星湖（なんつうしんこ）
［中国・江蘇省］2017年12月オープン

南通市に初出店のモールコンセプトは「みんなが集う“近未来”デスティネーションモール」。エリア最大級となるエンターテインメントモールには、全長400mの室内レーシングカート場や7スクリーンのシネマ、約100店舗の飲食店などが揃い、快適でワクワクする空間と新たな体験をお楽しみいただきます。

イオンモール武漢金橋（ぶかんきんきょう）
［中国・湖北省］2017年12月オープン

武漢市の3号店は商業の中心である漢口エリアにオープン。都会的なデザインと緑が融合した心地よい空間に、全体の約4割を占める食の専門店を揃えた地域最大級のフードエンターテインメントをご提供します。

イオンモール佛山大瀝（ふっさんだーり）
［中国・広東省］2017年12月オープン

「Your New Life」をコンセプトに常住人口約270万人の佛山市南海区にオープン。各階に緑豊かなガーデンテラスを設置するなど、計画的なまちづくりを進める地域にふさわしいモール環境を実現しました。

イオンモール ジャカルタ ガーデンシティ
［インドネシア］2017年9月オープン

インドネシア2号店は「Smile Of Life」をモールコンセプトにする最新型エンターテインメントモール。屋上には国内最大規模を誇る大観覧車を設置するなど、新たな体験を地域の皆さまにご提供します。

CSR TOPICS ②国内モール

2017年度は国内で5モールが新たにオープンするとともに
既存モールで増床や大規模なリニューアルを実施。
よりいっそう地域の皆さまのニーズに応えるモールへの進化を図りました。

増床・リニューアル　イオンモール甲府昭和［山梨県］

大型リニューアルで全てが揃うエリアサードプレイスへ

2011年3月にオープンしたイオンモール甲府昭和は、2017年11月に増床棟を含めて全館をリニューアルオープンしました。ご要望の多かったトレンドファッションやライフスタイル提案型専門店を導入し、趣味や余暇を楽しむエリアの展開など、地域の皆さまのあらゆるニーズを満たすサードプレイスへ進化しました。

緑豊かな環境デザインの導入

メインエントランス「ウエルカムゲート」の前にウエルカムガーデンを設置。高さ12mを超えるシンボルツリーを中心に多種多様な木々を配置し、四季の変化を楽しめる空間を提供します。

耐震性能の強化

2011年3月の東日本大震災は、イオンモール甲府昭和がグランドオープンを迎える6日前に発生しました。今回のリニューアルでは、より高い安全性を確保するために耐震基準をさらに高めています。

天井補強改修

天井の落下による被害を軽減するため、従来の吊構造の天井から鉄骨の堅固な下地へ改修を行い、現在の耐震基準を満たす補強を行いました。

エレベーター /エスカレーター耐震改修

エレベーターおよびエスカレーターの安全性を強化するため、新たな耐震基準に対応する補強工事を実施しました。

被災時の復興拠点としての機能確保

非常災害発生時には、新たに館内に設置した150インチ大型デジタルサイネージ端末を緊急テレビ放送に切り替え、お客さまへ速やかに情報を伝達します。

増床・リニューアル　イオンモール宮崎［宮崎県］

九州最大級のショッピングモールへ進化

2005年5月にオープンしたイオンモール宮崎は、2018年3月に九州最大級のショッピングモールとして生まれ変わりました。敷地南側に増床棟を新設し、既存棟でも大規模なリニューアルを実施。都市型ライフスタイルや、こだわりの食を提供するとともに快適に時を過ごす場を創造し、地域のお客さま、観光に訪れる皆さまにいっそうご満足いただける施設をめざします。

新たな賑わいの場を創出

既存棟と増床棟の間に芝生の中庭空間「hinata TERRACE」を設け、お子さま向けの遊具も設置しました。イベント広場では四季折々の催しをお楽しみいただき、つながりが生まれる賑わいの場をめざします。

健康増進を効果的に支援

館内にウォーキングコースを設置するとともに「健康への気づきを促す空間デザイン」を採用し、歩幅をチェックできる「ステップウォーキング」、屋内階段を楽しく利用できる「クライムウォーキング」、歩行姿勢測定システムによって歩行年齢がわかる「バランスウォーキング」など多彩なプログラムをご用意。さらに宮崎県公式ウォーキングスマートフォンアプリ「SALKO（サルコー）」とも連携し、気軽に健康づくりができる環境を整えています。

新規オープン

イオンモール新小松［石川県］2017年3月オープン

北陸の空の玄関口・小松空港の近くに「笑顔あふれる“元気”モール」をコンセプトにオープン。九谷焼や地元の農産物など、地域の魅力を広く発信しています。

イオンモール徳島［徳島県］2017年4月オープン

徳島県初となるイオンモールのコンセプトは「“ひかりまち”ベイフロント」。モノとコトと多彩なコンテンツが融合する新しいまちが誕生しました。

イオンモール徳島

イオンSENRITO専門館［大阪府］2017年4月オープン

豊中市・千里中央駅前の「SENRITOよみうり」商業Ⅱ期部分の1～4階を当社がマスターリース。便利で快適なショッピング環境を提供しています。

イオンモール神戸南［兵庫県］2017年6月オープン

神戸市中央卸売市場に隣接するモールのコンセプトは「ハッピーをめしあがれ！」。多彩な食の体験を中心に、地域と一体となって新たな賑わいを創出しています。

イオンモール松本［長野県］2017年9月オープン

アルプスの観光都市・松本の回遊拠点としてオープン。風情ある街並みに調和するデザインを採用し、文化や歴史を感じられる施設づくりに取り組みました。

CSR TOPICS ③外部機関による認証・評価

当社は「人と環境に配慮したモールづくり」をめざし、
ハード/ソフトの両面から先進的な取り組みを導入してまいりました。
本年度も、国内・海外の各機関から高い評価をいただいています。

イオンモールKYOTO

外部認証の取得

2モールが「DBJ Green Building 認証」を取得

2018年1月、イオンモールKYOTO（京都府）とイオンモール水戸内原（茨城県）が日本政策投資銀行よりDBJ Green Building 認証を取得しました。この認証は、対象物件の環境性能に加え、当該物件を取り巻くさまざまなステークホルダーからの社会的要請への配慮などを含めた総合評価システムに基づき、環境・社会への配慮がなされた不動産を評価するもので、いずれのモールも国内トップクラスの評価ランクを示す5つ星に認証されています。

「いきもの共生事業所®」認証取得モールの拡大

2017年9月にオープンしたイオンモール松本（長野県）は、2018年3月に「いきもの共生事業所®」認証を取得しました。この認証は一般社団法人 企業と生物多様性イニシアティブ（JBIB）が作成・登録した「いきもの共生事業所®推進ガイドライン」に基づき、生物多様性に配慮した緑地づくりなどの取り組みを「いきもの共生事業推進協議会」が第三者的に評価・認証するものです。イオンモールでは7例目の認証取得となります。

「WELL認証」適合性事前検証を2施設で実施

イオンモール幕張新都心（千葉県）とイオンモール名古屋茶屋（愛知県）の「イオンゆめみらい保育園 名古屋茶屋」の2施設において、「WELL Building Standard（WELL認証）」の適合性事前検証を国内商業施設としていち早く実施しました。WELL認証とは、米国で開発された人間の健康と快適性の評価に特化した世界初の建物認証システムで、室内における人間と空間の関係の中で7つのカテゴリーで評価されるものです。

SDGs 持続可能な開発目標

外部からの評価

GRESBリアルエステイト評価の最高位「Green Star」を取得

グローバル不動産サステナビリティ・ベンチマーク（GRESB）とは、不動産ポートフォリオやインフラなどを含む実物資産の環境・社会・ガバナンス配慮を測る国際的なベンチマークです。当社は、環境配慮やサステナビリティに関する取り組みについて「マネジメントと方針」および「実行と計測」の両面において優れていると高く評価され、4ランクで最高位の「Green Star」評価を獲得。過去最高の80点（参加企業の平均スコア63点）を取得しました。総合スコアでの相対評価によるGRESBレーティングでも最上位の「5スター」評価を獲得しています。

ESG投資のための株価指数構成銘柄に選定

財務情報のみならず、環境（Environment）、社会（Social）、ガバナンス（Governance）への取り組み（非財務情報）で企業の価値を測り投資判断の材料とする「ESG投資」。この投資手法が急速に拡大する中で、当社は機関投資家向けに投資情報を提供する機関がESG評価に優れた企業を選別して算出する各種指数の構成銘柄に選定されています。

- ■MSCIジャパンESGセレクト・リーダーズ指数
- ■MSCI日本株女性活躍指数（WIN）
- ■SNAMサステナビリティ・インデックス
- ■モーニングスター社会的責任投資株価指数（MS-SRI）
- ■なでしこ銘柄2018（2年連続/不動産業で唯一の選出）

温暖化防止の取り組みに対する自治体からの評価

当社は空調の省エネルギーシステムやLED照明の導入などにより温室効果ガスの排出量削減に積極的に取り組み、確かな実績を上げています。2017年には京都市および大阪府から優良事業者として表彰いただきました。

■「京都市事業者排出量削減計画書制度」特別優良事業者

京都市内の3モールにおいて温室効果ガスの削減率（総量ベース）13.5%（平成25年度比）を達成し、総合評価「S評価」の特別優良事業者に認定されました。

■「おおさかストップ温暖化賞」優秀賞

大阪府内の6モールで温室効果ガスの削減率（原単位ベース）8.3%（平成27年度比）を記録し、3年連続で優秀賞として表彰されました。

環境課題の解決

二国間クレジット制度（JCM）の設備補助事業に参画

優れた低炭素技術などの普及を通じ、他国と協力して温室効果ガスの削減に取り組むことで削減の成果を両国で分け合う「二国間クレジット制度」。2017年9月にオープンしたイオンモール ジャカルタ ガーデンシティ（インドネシア）では、年間約550トンのCO_2削減をめざして屋上に507kWの太陽電池モジュール、地上に110kWhの蓄電池設備を設置。環境省の平成26年度JCM設備補助事業に採択されています。